

10 第7期計画の進捗状況

推進方策1 高齢者の住まいの充実と介護サービス提供基盤の整備

▶ おおむね計画通りに整備できたが、短期入所生活介護事業所のみ計画値を若干下回った。

1 介護サービス提供基盤の整備

(単位：床)

	実績値 (H30年度)		計画値 (H30年度)
		計画比	
介護保険施設			
特別養護老人ホーム			
内 広域型	10	100%	10
内 地域密着型	0	0%	29
認知症高齢者グループホーム	18	100%	18
指定特定施設			
内 広域型	0	—	0
内 地域密着型	0	—	0

2 その他の地域密着型サービス事業所の計画的な整備

(単位：か所)

	実績値 (H30年度)		計画値 (H30年度)
		計画比	
(看護)小規模多機能型居宅介護事業所	26	100%	26
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	7	100%	7

※累計事業所数

3 短期入所生活介護事業所の計画的な整備

(単位：人)

	実績値 (H30年度)		計画値 (H30年度)
		計画比	
短期入所生活介護事業所	666	97%	686

※累計定員数

推進方策2 介護保険事業その他関連事業の推進

▶ 年1回の認定調査員研修の他、認定調査員の新規採用に合わせて実施していたが、H30年度は新規採用がなかったため、開催を見送った。
▶ 介護給付適正化計画及び収納率向上対策は、おおむね計画通りとなった。

1 適正な介護サービス水準を確保する取組

① 要支援・要介護認定の質の維持

	実績値 (H30年度)		計画値 (H30年度)
		計画比	
調査体制の維持（調査員を対象とする研修の実施回数）	1回	50%	2回

② 保険給付の適正化（介護給付適正化計画）

	実績値（H30年度）		計画値 （H30年度）
		計画比	
ケアプラン点検の強化（点検を行う対象事業所数）	2か所	100%	2か所
縦覧点検と医療情報の突合（点検から過誤調整等に至る一連の実施回数）	12回	100%	12回
給付費通知による利用者向け啓発	3回	100%	3回
福祉用具貸与や特定用具販売、住宅改修事業者に対する研修会の実施（研修会の実施回数）	1回	100%	1回

2 介護保険料の収納体制を強化する取組

① 収納率向上対策の推進

	実績値（H30年度）		計画値 （H30年度）
		計画比	
第1号被保険者介護保険料の現年（普通徴収）収納率	88.11%	102.45%	86.00%
第1号被保険者介護保険料の滞納繰越収納率	17.98%	102.74%	17.50%

推進方策3 住み慣れた地域で暮らし続けるための支援

- ▶ 自主グループの立ち上げは、市内全域に浸透したため、想定したよりもグループ数が増加せず、計画値と比較して低くなった。
- ▶ 認知症サポーター養成者数は、計画値を若干下回った。

1 一般介護予防の推進

	実績値（H30年度）		計画値 （H30年度）
		計画比	
介護予防に取り組む自主グループの立ち上げ支援	451グループ	86.70%	520グループ

2 認知症対策の推進

	実績値（H30年度）		計画値 （H30年度）
		計画比	
認知症サポーター養成者数	35,888人	92.0%	39,000人